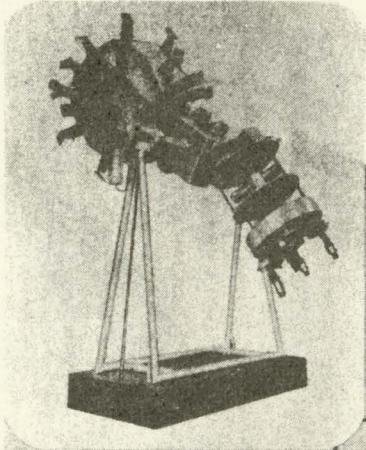


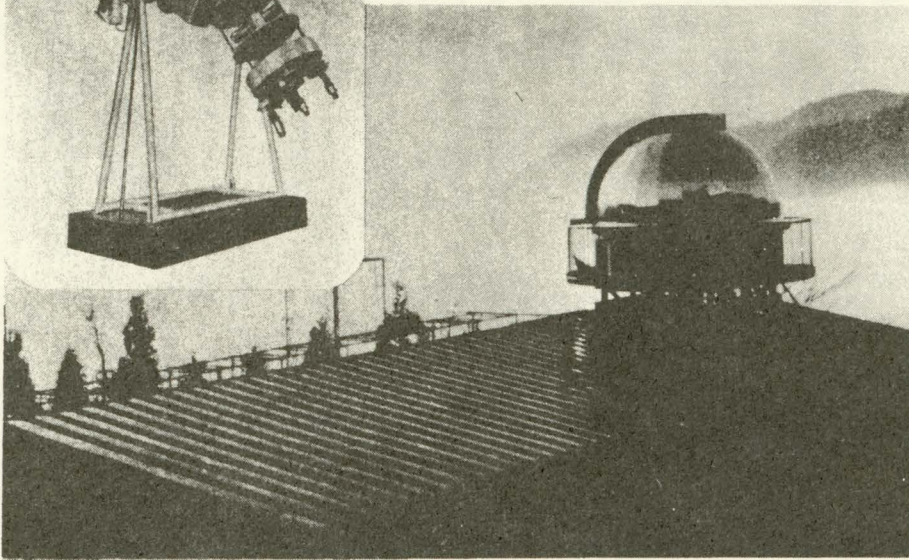


とうえい



(左上) 宇宙の神秘を写し出すプラネタリウム撮影機

(下) 霧の海に浮んだ30センチ反射望遠鏡が設置されているドーム(円型の建物)



わたしたちの町に プラネタリウム完成

御園天文科学センターに新しくプラネタリウムが完成しました。プラネタリウムというのは、すでに見られたかたもあると思いますが

すが、大きい丸天井のある建物の中央に特別な映写機を置いて、昼間でも夜と同じように美しい星座を映し出し星のお話をするところ

です。このたび御園天文科学センターにできたプラネタリウムは、直径七メートルの丸い建物で約百人の人が円形に座れるように椅子が配置されています。静かな音楽の流れる中で丸天井に写っている太陽がゆっくり西の空に沈んでいきます。やがて空に一つ二つ星が輝いてきて夕焼けの消えたころには一面の星空に変わり、建物の外で本当の星空の下にいるようです。青い矢印が写り出して北斗七星から北極星の見つけ方、夏の星座の代表といわれる白鳥座や、七夕の星などを手にとるように教えてくれます。おもしろい星座の絵が重って写ったり、ときには美しいカラースライドで星座神話の物語を見せてくれます。流れ星が飛んだり、北極や南極の空に案内された時にはみごとなオリオンも写し出すなど、まさに夢の世界に遊ぶ気分です。今までは県下にも名古屋だけにしかなかったこのプラネタリウムが今度はわたしたちの町にもできたのです。

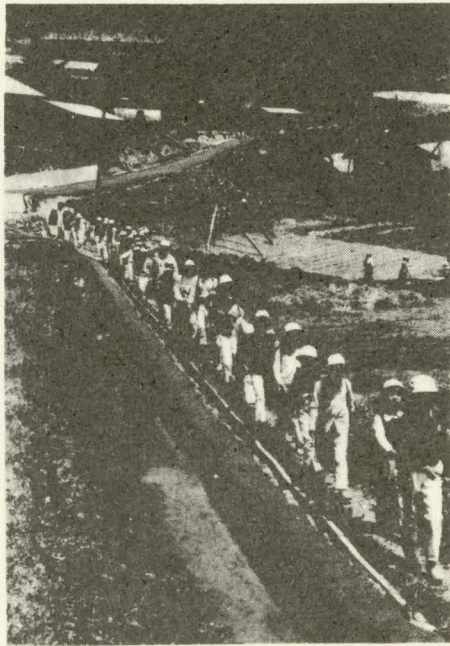
これと同時に、科学館の中にも模型の電車を走らせて見せるコーナーや、いろいろな科学的な遊びのできる数々の展示品を備える工事が進行中です。今までは天文の基礎知識の勉強のできる模型や、宇宙開発関係の展示品とともに、もっと楽しいものになります。夜だけでなく、家族連れで土曜日の午後や日曜日の一日をぜひ御園天文科学センターで過して、楽しい遊びと学習の場として利用していただきたいと思えます。なお、くわしいことは、電話(東栄)六一一三三番の金子功氏(天文科学センター所長)までお問い合わせください。

6月号

人口と世帯

5月1日現在

()内は前年比
人口 7,138人(-9)
男 3,385人(-9)
女 3,753人(0)
世帯数 1,842戸(+3)



春の遠足のコースとして利用された自然美の西菌目コース(下川小の遠足から)

郷土の自然を見直そう



最初に西菌目コースを探勝 美しい風景に心もやすらぐ



わたしたちの郷土「東栄町」はたいへん自然に恵まれており、四季おりおりの美しいたづまいの中に多くの文化財、伝説、民話を秘めています。そこで、町においてはさきに教育開発計画を樹立し「美しい自然と対話する学習」として、自然による町民の心の開発を進めてきました。その一環として、小中学校における学習計画が立案されつつありましたが、このほど先生がたにより実験コースとして西菌目コースが研究されてきました。こうして、「自然と対話する学習コース」の第一歩が具体化されましたので、そのあらましを紹介させていただきます。



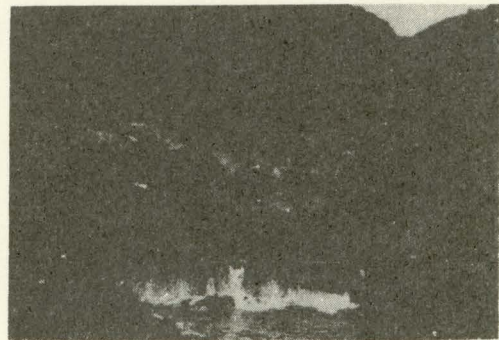
清流と緑でわれに返る

この西菌目コースは、小岩嶽(九百八十四・七㍎)、神野山(九百三十二・四㍎)を主峰とする連山に源を発して、溪谷を南に向って駆け下る西菌目川が延長八

流点に迫る岩山(三ツ石)を起点に、清流にそって進むと池や滝が

眼に入り「枇杷の香」の名の起りをたずねなくなりません。ゆく手の山の斜面に点在する人家は、流れに添い山の中腹にそって峠まで(海拔約五百㍎)広がった戸数五十戸余りの西菌目部落で、山ひだに林のかけにと一眼にはできないが、家々のたたずまいに何か古い歴史を思わせています。また、今も町内ただ一つの「田楽」が無形文化財としてこの部落の人たちによって保存されています。

この山あいをどんどん進むと、起点から四・余りのところに「マ



清らかな水の流れにそって静かなたづまいの山の中腹(西菌目部落)

中学校の野外学習、天文学習の場でもあり、この西菌目コースの拠点となっています。また、この御園の高台からは遠く遠州の山々を眺望することができます。とくに早朝、眼下に見わたす霧は、さながら雲海を思わせ心を洗われる思いのする絶景です。

人虫に、造物の神のふしぎさにおれを忘れて時をすこし、やがて林をぬけ「わさび田」の整然とした緑でわれに返ります。

ほどなく溪流は地下にひそみ青い空が開けて、山の中腹の部落が頭上に開けてきます。

天文施設など学習の場も備う

「養殖場」があり、このほとりです少憩して、いよいよここからが人里離れて草花とこん虫とさまざまな生物と語り合う「自然との対話」に心の安らぎをおぼえるひとときです。花の美しさ、名も知らぬこ

しのばせる伝説も数多く残されています。

この高台には、御園天文科学センターが設置されており、教職員をはじめ大学生を中心とした宿泊学習がなされると同時に、町内小



公営住宅「下田団地」完成

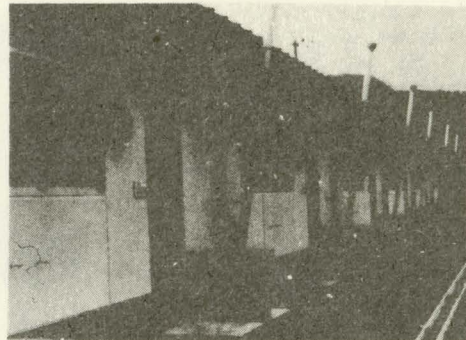
二居室・台所・浴室など整う

これも住民福祉の一環に

現在ますます深刻化している過疎問題を少しでも解決することを目的に、昭和四十八年十月始めから順調に工事が進められてきた公営住宅「下田団地」が、この三月末に十四戸全部が完成しました。

この住宅は三千百九十三平方メートルの敷地に、簡易耐火構造平屋建六戸建二棟、二戸建一棟、あわせて十四戸が建てられ、一戸当たり三十六・二五平方メートルで、二居室、それに台所、便所、浴室、押入が備えられています。

これらの建設事業費は、二千八百万円余りが投資され、施工は木下建設株式会社と東新工業株式会



この住宅に若者の心が永住されることを期待して…(下田団地)

学童春の野山で作品ふき取りと竹の子堀り

月小四年

堀田幸久

おかあちゃんとはよくときよしとふき取りに行きました。ぼくが、

「もういらあ。」
「でもおかあちゃんは、
「だれかに取られるで、もつと
取らにやあ。」
「今度下へ行く。」
「今度はまたふき取りました。」

ぼくが、
「そんなに取ってもかごにはいらんに。」
「でも、おかあちゃんは平気でたくさん取ります。だから、ぼくは葉を切らにやあなん。」
「今度竹の子を堀るぞ。」
「今度竹の子を堀りました。」
「二本堀り、ぼくとときよしと一つずつ持って家に帰りました。もう暗くなっていました。」

4年ぶりに復活

振草駐在所(上粟代)

山村の治安維持に期待

新築した駐在所は、コンクリートブロック二階建て延べ六十一・

社が行ないました。今後、過疎対策の一環として、核家族化の傾向による若年層の流出と東栄駅より離れた地域の都市

圏への通勤、労働力の転出などを少しでも防止するための公営住宅が、さらに実現されるよう望まれます。

このほど、愛知県設楽警察署の振草駐在所が新設され、去る四月二十六日、設楽警察署長、原田町長をはじめ地元関係者多数が参集し開所式が行なわれました。



四年ぶりにつばに復活した振草駐在所

わたしたちの財産『緑』をたいせつに!



東栄駅 旅行のことなど 気軽に相談を

◎ 駅前駐車場の利用について
一台でも多くの車が利用できるように、定められた場所に整理よく駐車するようお互いに協力してください。

◎ 便利なグループ旅行
グループ旅行とは、四人以上のグループが指定席や寝台券を利用して、お出かけからお帰りまでいっしょに旅行されることをいいます。

—グループ旅行の特典は—
二ヶ月前から指定席券、寝台券などの予約ができます。

◎ 旅行の相談は東栄駅へ
東栄駅では、新幹線の特急券または全国どの国鉄の特急券、急行券、指定席券の発売はもちろんバス、船、航空機、旅館、その他旅行に関する事は、何んでもご相談に応じます。

本館建設順調に進む

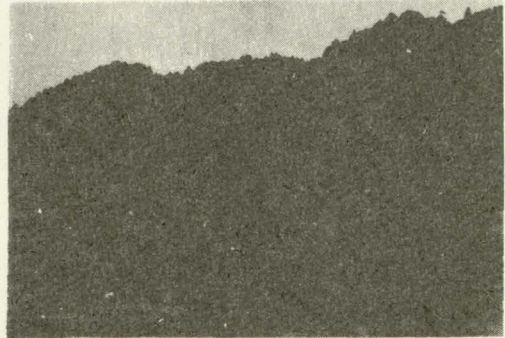
——統合中学校—— 理想的姿見せ始める

昭和四十八年十二月二十八日に起工式を行ない約半年を迎えました

統合中学校建設工事も、昨年来の経済情勢、異常な物価上昇、資材不足などから工事難航していましたが、それも解決され現在は順調に建設が進んでおり、

宮平の地に理想的の中学校の姿を見せ始めました。そこで、工事経過を簡単にお知らせします。

順調に進められている統合中学校本館建設工事



現時点においては、本館一階のコンクリート打ちが終わり、すでに二階の部分が行なわれていますが、三階までのコンクリート打ちは七月の末には完了する見込みです。

渡辺さん(東中)ら十三名が表彰 五月三日、県文化講堂で優良児童として

未来をになうこどもとしてみんな明るく健やかに成長するよう期待がかけられているなかで、五月五日「こどもの日」を中心とする児童福祉週間が全国いっせいに展開されましたが、愛知県では去る五月三日、名古屋の愛知文化講堂で児童福祉大会が開かれました。

この席上、県下の小・中学校児童生徒のうち、定められた基準に該当する模範優良児童がそれぞれ顕彰されました。東栄町からも管内小・中学校から推せんされた十三名がこの荣誉に輝きました。次に、このたび顕彰された町内各校の優良児童を紹介します。

中央簡水四十八年度分終わる 本郷・下田地区の一部 利水の合理化が進む

理想的な生活と利水の合理化を目標に、昭和四十八年度より五十

財 源 内 訳	
種 目	金 額
国庫補助金	6,200千円
県費補助金	10,000
町 債	29,100
負 担 金	4,800
一般会計繰入金	4,800
総 計	54,900

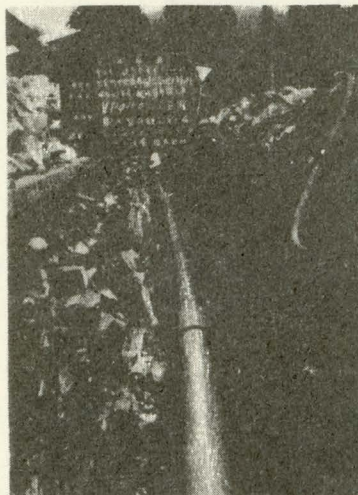
配水施設(配水管布設工事)

施 設 名	数 量
硬質塩化ビニール管	
φ 150	3,012m
φ 100	1,643m
φ 50	525m
計	5,180m
消 火 栓	32カ所

★顕彰された優良児童

渡辺とし子(東栄中(三年))、鈴木英量(三輪中(三年))、佐々木新一郎(振草中(三年))、狭石孝行(一月小(六年))、伊藤剛(中設楽小(六年))、鈴木あゆみ(中央小(六年))、諏訪智之(下川小(六年))、高橋まゆみ(御園小(六年))、熊谷勝年(定込小(六年))、加納登生子(東蘭目小(六年))、前地忠和(奈根小(六年))、竹内敬悟(粟代小(六年))、片桐基(古戸小(六年))

この間、町議会、中央簡水水道建設委員会、それに町民のみならずのご協力により順調に工事が進み、まことにありがとうございました。四十九年度以降の事業につきましても、工事が円滑に進められるようご協力をお願いいたします。



利水の合理化をめざし進められた配水管布設工事

ら構成されています。これで、現有勢力を強力にバックアップすることになり、なにかとわれわれにとっても心強いところですよ。なお、協力隊

町消防団に光明を 第二分団(本郷)退団者で協力隊結成

このほど、年々減少の一途をたどる町消防団員数に一つの光明を投げかけようと、第二分団(本郷地区)に消防協力隊が結成されました。

この地区はかねてより団員数の減少に悩まされてきた分団で、このたびの協力隊には、一昨年と昨年に退団された二十三名が

隊長 中道 昌之
副隊長 長谷川 清
(以下隊員)
伊藤友好、夏目一夫、夏目豊治、別所準一郎、伊藤昌夫、根本登、小野田保、湯浅輝夫、伊藤重幸、寺沢通、青山百之、伊藤達雄、伊藤明房、原田教男、石野菊雄、榎山和一、金田広正、野口康弘、竹内勝行、大谷明、伊藤芳一、(以上二十三名)

※この協力隊は、第一線に出て消火作業に当たるのではなく、留守番的役割を果たすものであります。

〈国際親善の一助に〉

国連地域開発研修団来町

当町のプロイラーなどを視察

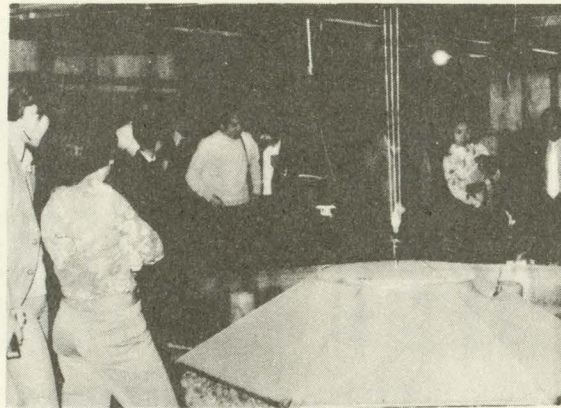
四月二十四日、東栄町農協は時ならぬ外国人来訪客でにぎわいました。

これは、国連地域開発センターが主催し、アジア各国の地域開発担当者による研修旅行の中で、山村農業振興例として当町プロイラー産業をとりあげ、その実態や背景などを研究のために訪れたものです。

一行は、同センターの主任ラルフ、ディアスさん(フィリピン)に引率されたビルマ、インド、パキスタン、タイなど十三カ国二十六名のかたがたでした。午前十時到着、町助役、農協組合長から歓迎のあいさつと概要説明を開いた

後、三ツ石の森田清臣さんかたでプロイラー飼育の実態を、組合食鳥プラントでは解体作業状況などを実地に見学されました。

午後は、産業会館の技術研究室



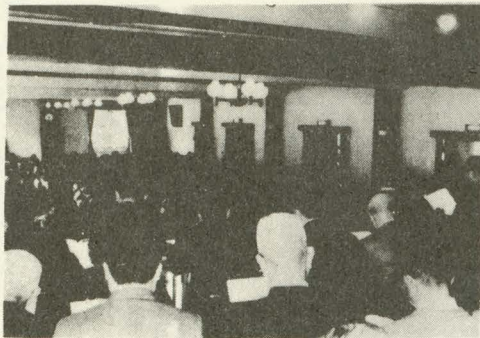
プロイラー飼育の実態を見学する研修生たち(森田清臣さんかたで)

で当事業の経過、現況、問題点などについて組合担当者と質疑検討会を行なうなど終始熱心にすごされました。韓国のS・K、ソンスは建設省国家計画局の課長、マレーシアのT・B、ラメンさんは連邦開発局長、フィリピンからのE・C、サンゴヨさんは全国経済開発庁経済担当官など、いずれもその国の農業経済や地域開発の専門家ばかりとあって、鋭い質問に説明側がたじろぐ光景もしばしば。自国と日本の産業振興施策とを比較したコメントを発表される人もあるなど、わたしたち農協関係者にとっても単なる国際親善以上に意義のある一日でした。

テーマを「こころをつなぐ」に 第十五回農協総会開催

東栄町農協の第十五回通常総会は、四月二十八日、町産業会館で開催されました。春の農繁期のはじめとあって心配された出席状況も、本人出席七百七十二名、委任出席二百二十七名の好成績。提出議案の説明を受けいずれも原案どおり承認の後、用意の昼食とともに余興演芸に日ごろの疲れをいやし、午後三時全日程を終えました。

本年度は事業報告のテーマに「こころをつなぐ」をとりあげました。昨年度は「協同の力」として、協同運動の重要性をよびかけてきたところですが、協同の根底をなす「こころ」の連帯感というものについて認識を深めたいことを願って取り上げたのだいす。四回にさまざまな課題が山積し、ふるさとの産業振興に最大の力を発揮することが緊要とされる



現在、協同運動の根源をなす「こころ」をつなぎあって前進を続けてまいりたいと念じております。議決案件のうち例年と異なるものは、貸付金の最高限度額変更です。これは、従来の一組合員当たり限度額五百万円が自己資本充実などもあって八百万円までに引き上げられたことです。その他、共済規程の変更などもあります。保障内容充実をめざして検討されてきたものが実現したものです。

第十五回通常総会で限らない前進を誓い合う(産業会館にて)

ふるさと歌壇

宮下茂選
第一四六回

冬を越せし蜜蜂の巣のおおひ取れば甘く匂ひて陽に向ひおり
竹内ら
春来ればいつも花咲く沈丁花厳しき寒さに枯れてしまひぬ
鈴川三重
梅の花吹きとぶほどの春風風おさまりて陽はのどかなり
大野むつみ
音たてて流るる川に春の声確めたくて足浸しみる
石原映子
あたたかき煤びし軒場にさえずりて巣づくりせわれし二羽のつばくら
岩倉源三郎
つつがなく吾子の挙式を終えし夜にヒヤシンスの花むらさき匂ふ
梅田トシ
話し声の近づき来つつ陽の道を今日入学の子母と行くなり
原田れい
菜の花と淡雪の浮くすまし汁明日旅立ちの吾娘にすすむる
柳沢美智子

あなたへの コーナー



救急連絡所を設置

日本赤十字社愛知県支部では、近年急増する自動車交通に比例して交通事故が多発している現状に、赤十字事業の一環として救急連絡所を設置することにしました。

日本赤十字社愛知県支部では、近年急増する自動車交通に比例して

交通事故が多発している現状に、赤十字事業の一環として救急連絡所を設置することにしました。



救急連絡所に置かれた医薬品入りのカバンと看板

て交通事故が多発している現状に、赤十字事業の一環として救急連絡所を設置することにしました。すでに、東栄町では二カ所に設けられていますが、ここには救急処置に必要な医薬品などが置かれていません。もし事故など発見した場合は、次のところへ連絡

6月の健康 「つゆ」食中毒に注意!!

がつづき、物みなカビくさく高温と多湿に悩まされます。こうした中で、とくに台所の衛生はつゆど

六月十一日は暦の上で「入梅」といいます。つゆはその年によって早い遅いはありますが、だいたいこの日の前後に梅雨期にはいります。つゆどきは毎日じめじめととうとうとらしい日

きの健康を守る決定的なポイントとなりましょう。調理前の手の消毒、食器や台所の



食中毒シスター

非経路的な食品に気をつけてみましょう

するなり、処置を受けるなどしてください。

◎救急連絡場所

三輪—梅田石油(梅田實氏宅)
電話(長岡)一二四番
布川—さくら屋(伊藤竹男氏宅)
電話(振草)一〇〇番

用品の清潔はあたりまえのことですが、ふき掃除には逆性石けんを使うほか、食器類は必ず熱湯消毒を忘れないでください。とくに、マナイタ、シャモジ、ざる、たわしなどはいつもぬれているようですが、使用後は乾かしておきたいものです。こうした心づかいが、食中毒や各種の病原菌の侵入を防ぐことになるわけです。

また、日本脳炎の心配な季節になりました。日本脳炎は炎天下の運動や過労を避けることがかんじんですが、まず、この病原菌を配達する蚊を撲滅すること、お子さんにはぜひ予防接種を受けることをおすすめします。

東栄町老人クラブ 新役員決まる

東栄町老人クラブの連合会の役員と単位の役員が決まりましたのでお知らせします。(敬称略)

- ◎連合会
会長 原田 守一 (三輪)
副会長 原田 林平 (中設楽)
原田松治郎 (本郷)

戸籍の窓口

おめでた (出生)
おめでた (出生)
四月受付分

出生児	保護者	住所
山本 政尚	勝利	三輪
鈴木 恵里	寅夫	"
伊藤 泰行	稔	下田
山本 幸嗣	典式	"
後藤 伴子	靖馬	本郷
村上 松子	岑夫	御園
かなしみ (死亡)		
氏名年齢	世帯主	住所
小野 すゑ 66	一雄	本郷
山本 たき 86	兼十	中設楽
伊藤 儀一 65	勝五	振草
森 猪太郎 87	春市	御園
村上 松子 0	岑夫	御園

◎単位老人クラブ代表者

- 中設楽第一老人ク||原田林平、同第二老人ク||伊藤俊光、同第三老人ク||菅沼貞、ときわ老人ク||金田道太郎、本郷長寿会||原田松治郎、同老栄会||堀岡勝、同寿康会||伊藤政市、同明寿会||中野義一、下川第一百寿会||佐々木政雄、同第二||伊藤彦一、同第三||伊藤扇市、同第一生寿会||田中平蔵、同第二||夏目雄八、同第三||佐々木静夫、同第四||菅沼光男、三輪第一朋友会||大木悦男、同第二||永江土岐次、同第三||原田守一、粟代明治会||加藤正男、小林老生ク||伊藤専一、古戸第一百寿会||伊藤勅則、古戸第二||佐々木平八